**事例報告の記載と提出の要領**

　10月25日のリスクマネジメント研修会への参加者の皆様には、「Ａ：現在取り組んでいる事例の報告」または「Ｂ：リスクマネジメントの課題」を提出していただきますよう、お願いいたします。

事例報告の提出は強制するものではありませんが、事例を提出していただき、その内容を多方面から検討を加えることにより、効果的なリスクマネジメントを実践していく上での重要なヒントを得ることができるのではないかと考えております。

　事例報告は「事業所の概要」「Ａ：現在取り組んでいる事例の報告」と「Ｂ：リスクマネジメントの課題」の3種類ありますので、次の要領により提出をお願いいたします。

■　「事業所の概要」については、必ず全参加者に提出していただきます。

■　「Ａ：現在取り組んでいる事例の報告」と「Ｂ：リスクマネジメントの課題」については、ＡとB のどちらかを選んで提出してください。

**Ａ：現在取り組んでいる事例の報告の場合**

(1)　報告書の【1】については、報告するリスクマネジメントへの取り組み事例の種別について、別紙「事例報告の取り組み種別一覧」を参考にしながら、該当する項目番号を記載してください。

（複数回答可）

(2)　以下【2】～【5】は、テーマ、目的、経過、結果について自由に書いてください。

(3)　【5】の「取り組み結果（成果および課題）」については、必ずしも成功事例である必要はなく、取り組みから浮かび上がってきた課題を明確にしてください。

**Ｂ：リスクマネジメントの課題について事例の報告の場合**

(1)　報告書の【1】については、リスクに関連する選択肢のなかから、事業所が特に困っている項目を三つ選んで○をつけてください。

(2)　“【2】課題の中心的なテーマ”については、例えば「夜間の認知症高齢者の徘徊」や「夜間の徘徊と転倒」などのように、イメージしやすいように簡単に記述してください。

(3)　“【3】課題の具体的”な内容では、問題点を①利用者・家族にとっての問題、②職員にとっての問題の二つに分けて簡単に整理してください。

(4)　“【4】特にこまっていること”については、事例検討会で話し合いたいこと、または、講師陣からのアドバイスが欲しいことなどを書いてください。

※枠が足りない場合は、適宜用紙を追加して記入してください。